

南 北朝時代の1414年(応永21年)親王を守るために、この地の豪族・奥山氏によって築かれたといわれる城。標高420mに位置し、遠州と信濃を結ぶ秋葉街道が見下ろせるため、国境警備も目的として築かれた城であった。戦国時代には遠江侵攻を目指す武田軍の拠点として大改修が行われた。現在では、本曲輪(ほんくるわ)部分に井楼櫓(せいろうりやくら)・主殿・城門などが発掘調査の結果を基に復元されている。

威容を誇る
戦国時代の山城
高根城
たかねじょう

④ 浜松市天竜区水窪町地頭方160-1



冬には雪景色が広がることも。

大自然が生み出す 神秘のパワー

不動の滝
龍山町



ぶどうのたき
不動の滝
龍山町
遊歩道にかかる不動橋から眺める、大迫力の滝。頭上からはか足元へと段々と落ちていき、遊歩道終点からは落差32mの瀑布が見える。天竜川を一帯できる絶景のビューポイントとしても有名。

春楚杉
春野町



はるのすぎ
春楚杉
春野町
春楚山山頂にある大光寺の境内にそびえ立つ、樹高43mを誇る巨大な春楚杉。樹齢1300年といわれ、斜面にそびえる雄姿には厳格さが漂う。静岡県天然記念物に指定されている。

全国から崇敬される「火伏せの神様」
秋葉山本宮秋葉神社
あきはしんじや

御鎮座1300年の記念行事として建設された、高さ13mの「西ノ間(かどもり)の神門」。地元天竜川が使用されている。天の四方を司る「四神」の彫刻も見ものだ。



六感に出会える!?

歴史と自然が織り成す
神秘のパワースポット

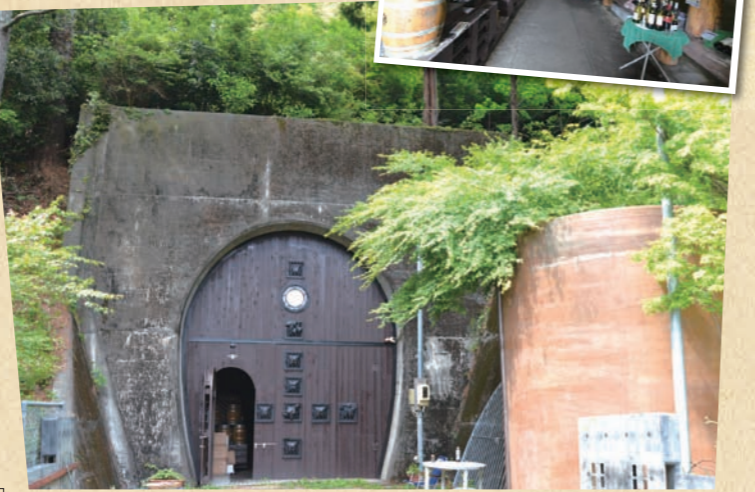
歴史が色濃く残る名所や自然が作り出した絶景。訪れた者の心を震わせるパワースポット。清々しい気持ちでめぐりたい名所をご紹介します。



プロスポーツ選手も訪れる
全国でも珍しい「足の神様」
足神社
あしがみじんじや

長 野県との県境、「青崩峠」の手前に鎮座する足神社は、鎌倉時代のこの地を通りかかった北条時頼の足痛を治療した、守屋辰次郎を祀った神社。足病平癒、道中安全にご利益があり、全国から多くの参拝者が訪れる。境内には、足形を描いた絵馬が多数奉納され、そのほとんどもは、足の怪我や痛みの回復を願うものばかりだ。

⑤ 浜松市天竜区水窪町奥領家5005-1



ワインセラーレンタル 年間15,500円(100本収容可能)

パワーみなぎる湧水

足神社の湧水「足神の水」は、良質な水として湧水愛好家からも支持されている。



幻の鉄道トンネルを利用した
100%天然のワインセラー
浜松ワインセラー

開 通に至らなかった、旧国鉄・佐久間線のトンネル跡を利用した巨大なワインセラー。「地域産業観光研究会」によって運営され地域の財産をみごとに生き返らせている。年間温度15℃〜17℃、湿度70%〜80%に保たれたトンネル内は、ワインを熟成させるのに最適な環境。レンタルスペースとして保管するだけでなく、各国のワインを購入することもできる。今夏からは、1カ月50円で、最長20年ワインを保管熟成する、タイムカプセル方式のレンタルもスタート。未来の記念日のために大切なワインを、ロマンあふれるトンネルで眠らせてみてはいかがだろうか。

⑥ 浜松市天竜区大川相津トンネル ⑦ 053-924-0089 http://www.tabi-ru.co.jp/cave/

北遠の
伝統行事



とうげのくにとりひきがっせん
峠の国盗り綱引き合戦 水窪町
1987年から始まった隣村との綱引き合戦。長野県飯田市遠山郷の「信州軍」と水窪町の「遠州軍」が、1チーム10人程度による綱引き3本勝負による、その年の県境を決める。勝った方が相手側に1m県境を移動できる。
※イベントにおいて定められた県境であり、公式な県境ではない
●開催時期：毎年10月の第4日曜日



うらかわかぶき
浦川歌舞伎 佐久間町
150年前、この地の公演を最後に病死した江戸の歌舞伎役者・尾上栄三郎による歌舞伎の上演が発端となり、この地域の村人により受け継がれてきた素人歌舞伎。昭和30年に途絶えたが、歌舞伎保存会が平成元年より復活させ、受け継いでいる。
●開催時期：毎年9月の第4土曜日



にしうれでんがく
西浦田楽 水窪町
国の重要無形民俗文化財に指定されている西浦田楽は、1300年続く神事。旧暦1月18日の月の出から翌日の日の出まで、厳寒の観音堂で夜を徹して行われる。仮面の舞が幻想的な世界に誘ってくれる。
●開催時期：毎年旧暦の1月18日〜19日

⑧ 浜松市天竜区春野町領家841
⑨ 053-985-0111(上社)
053-985-0005(下社)
http://www.akihasanhongu.jp/

